

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業政策課  
 担当名：企画・試験研究調整担当  
 内線：4035 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P1	農業技術研究センター試験研究費			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	農業技術研究センター費	
事業期間	昭和27年度～	根拠法令	農業改良助長法、地力増進法、土壌汚染防止法、埼玉県主要農産物種子条例		針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール	2
					分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット	2-4
1 事業概要			5 事業説明						
埼玉農業の競争力を強化するため、「埼玉県農林水産業試験研究推進方針」に基づき、研究開発を行う。			(1) 事業内容						
ア 環境変化に対応した技術の開発 △61千円			ア 環境変化に対応した技術の開発 6,337千円						
イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 △70千円			イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 7,824千円						
ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 △1,220千円			ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 24,940千円						
エ 調査及び受託研究 △7,319千円			エ 調査及び受託研究 34,723千円						
オ 分析機器更新 △2,682千円			オ 分析機器更新 6,960千円						
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0) (団体10/10・県0) (県10/10)			(2) 事業計画						
			ア 環境変化に対応した技術の開発 5課題(うち新規2)						
			イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 7課題(うち新規2)						
			ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 20課題(うち新規4)						
			エ 調査及び受託研究 20課題						
			オ 分析機器更新 3件						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果						
			開発した新技術や新品種を普及することで埼玉農業の競争力を強化する。						
			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
			国立研究開発法人(農研機構等)、都道府県公設試、大学、民間企業や農業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、農業関係団体(全農等)、民間企業(資材メーカー等)や農業者から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員人件費 9,500千円×103人=978,500千円			(5) 補正予算の概要						
			ア 燃料費の削減による減額						
			イ 燃料費の削減による減額						
			ウ 提案公募の中止による需用費等の減額						
			エ 提案公募の不採択、受託試験の契約差金の発生による減額						
			オ 備品購入に係る入札差金の発生による減額						
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	使用料・手数料	財産収入	諸収入	県債			
決定額	△11,352	△21	△355		△6,504	△3,000	△1,472	80,784	
現計額	92,136	380	405	6,109	28,388	8,000	48,854		

## 事業内訳書

事業名	農業技術研究センター試験研究費		
単位事業名	環境変化に対応した技術の開発	予算額	△ 61千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△61	—	
合計	△61	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△61	—	使用量節減による燃料費の減
合計	△61	—	

単位事業名	埼玉ブランドとなる品種の育成と普及	予算額	△ 70千円
-------	-------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△70	—	
合計	△70	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△70	—	使用量節減による燃料費の減
合計	△70	—	

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	△ 1,220千円
-------	--------------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 農業受託事業収入	△800	—	試験研究受託事業収入 (国研)農業・食品産業技術総合研究機構
一般財源	△420	—	
合計	△1,220	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△10	—	提案公募の中止による旅費の減
需用費	△1,152	—	提案公募の中止による消耗品費、燃料費、光熱水費の減
役務費	△58	—	提案公募の中止による通信運搬費、手数料の減
合計	△1,220	—	

単位事業名	調査研究	予算額	△ 7,319千円
-------	------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 農業手数料	△355	—	依頼分析手数料
国庫支出金・ 農業費委託金	△21	—	試験研究委託金
諸収入・ 農業受託事業収入	△5,704	—	試験研究受託事業収入 (国研)農業・食品産業技術総合研究機構 ほか
一般財源	△1,239	—	
合計	△7,319	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△570	—	提案公募の不採択、受託試験の契約差金発生による減
需用費	△6,336	—	提案公募の不採択、受託試験の契約差金発生による消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料の減

単位事業名	調査研究	予算額	△ 7,319千円
-------	------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△393	—	提案公募の不採択、受託試験の契約差金発生による通信運搬費、手数料の減
負担金、補助及び交付金	△20	—	提案公募の不採択、受託試験の契約差金発生による減
合計	△7,319	—	

単位事業名	分析機器更新事業	予算額	△ 2,682千円
-------	----------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	△3,000	—	農業技術研究センター施設整備事業債
一般財源	318	—	
合計	△2,682	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	△2,682	—	入札差金発生による試験用機器購入費の減
合計	△2,682	—	